



由良町

こんにちは! 議会です

2019.11.1

NO.124

発行/由良町議会 発行責任者/議長 馬場博文
編集/議会広報編集委員会

〒649-1111 和歌山県日高郡由良町里1220-1
TEL.0738(65)1100 FAX.0738(65)0226



9月定例会

- 決算認定 P2~7
- 議案審議 P8~9
- 行政視察 P10~11
- 一般質問 P12~19

由良祭り そりゃこい!

決算認定

6979万円

令和元年
9月定例会
9月9日～19日

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問



令和元年9月定例会は、9月9日から19日まで11日間の日程で開催され、報告1件、公有水面埋立て1件、工事請負契約3件、条例一部改正5件、指定管理者の指定1件、人事4件、補正予算6件、決算認定7件、剰余金処分1件、特別委員会設置1件、計30件の議案が提出されました。

提出された議案を、すべて原案のとおり可決、同意、認定しました。

一般質問は、8名の議員が登壇しました。

一般会計歳入

16億4839万円
地方交付税
町税との関係は

問 町民税と地方交付税について説明を。

答 町長 町民税は、所得と関係しますので、定住対策など人口減少を食い止める施策は重要です。

所得が多くなれば町税も多くなりますが、逆に地方交付税は減ることになります。

また、地方交付税は人口、道路の距離、学校数等で算定基準が変わりますが、人口割りにすると一人当たり約20万円となります。

いずれにしても、自前の財源を確保することが大切です。

平成30年度 各会計別 決算表

会計名	歳入	歳出
一般会計	37億7046万3097円	36億8003万4606円
国民健康保険特別会計	9億1139万4418円	8億7153万2253円
後期高齢者医療特別会計	1億5709万4658円	1億5580万4967円
介護保険特別会計	7億8743万9071円	7億6776万8930円
公共下水道事業特別会計	5億6099万5666円	5億5964万9325円
漁業集落環境整備事業特別会計	1億6657万2420円	1億6554万5641円
水道事業会計	2億5585万5680円	2億6946万4140円

町の家計簿 平成30年度

総額 64 億

一般会計歳出

子ども医療費の
18歳拡大を
14,981万円

現在検討中

問 18歳までの医療費無料化の検討の余地はあるのか。また、この支援が実施された場合、どれぐらいの予算増となるのか。

答 高年齢者支援、子育て支援、障害者支援等だけでも30ぐらいの事業がありますので、どういった形がいいのかということとを現在検討しています。約束したものは、やっていかなければならないと考えております。

しかし、全体で考えると、ひとつの支援が増えると、その分、何らかのものは減るということも当然あると思います。



住民福祉課長

答 もし仮に、18歳までの医療費の無償化を実施した場合、令和元年度では、約300万円の増額になるかと思えます。

婚活事業

効果があるのかを検証
88万円

問 昨年度、婚活イベントを開催したが、その結果は。また今後、実施しないのか。

答 総務政策課長
昨年10月7日、「恋の収穫祭inゆら」と銘打って婚活イベントを行った結果、参加者が男女各12名の総勢24名、うちカップルが5組誕生しました。その後、1組が婚姻に至りました。

婚活事業は、平成29、30年度、2回実施しましたが、効果実績など本場に事業として適しているのかなどを検証し、今後、検討したいと思えます。

監査委員の審査意見

監査委員 神田 耕二
玉置 一郎

平成30年度の決算では、町税及び保険料等を中心に積極的な徴収への取り組みが進められているものの、自主財源の根幹をなす地方税の減少や財政調整基金の取崩しによる基金残高の減少、地方債の償還による公債費の増額等が見られる。

将来的にも、一般会計からの操出金、更には、一部事務組合への負担金等で大きな支出が想定され、厳しい財政運営を強いられることが懸念される。

限られた財源の有効かつ適切な活用に留意しつつ、より高い行政水準を堅持するために、歳入歳出の両面から常に創意工夫を図りながら、適正な財政運営及び基金の保持に取り組まれることを期待する。

また、各種団体等への補助金については、実績、成果等で精査の上、今後慣例的な補助の廃止、見直し等により適切に支給されたい。

決算認定



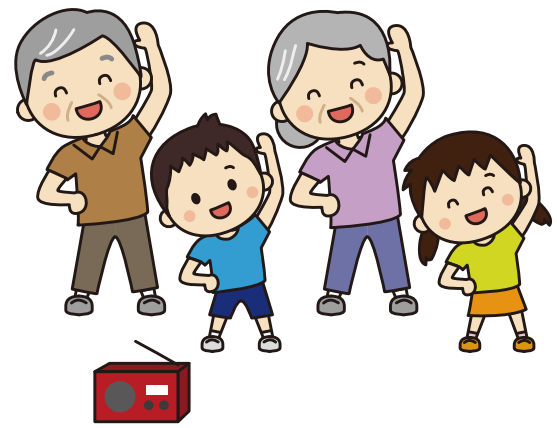
賃貸住居者家賃補助金
246万円
引き続き、住んで
もらえるよう検討

問 家賃補助を受けている19世帯（平成30年度に3世帯増加）は、5年後には賃貸住宅での家賃補助が受けられなくなる。
補助事業終了後、引き続き、町内に住んでもら

答 総務政策課長
平成28年度から実施した家賃補助金は、5年間という期限を設定している制度です。最初に入居した世帯は、制度開始から3年間過ぎました。今後、町内に引き続き住んでもらえるような施策を検討していきたい。

うためには。

健康推進員
7名が活動中
5.6万円



問 健康推進員制度の目的は。また、推進員になるには、資格があるのか。

答 住民福祉課副課長
平成28年度から健康推進員制度が始まり、任期は2年となつています。健康推進員になるに

は、健康講座を5回受けただけです。その講座では、健康についての正しい知識と健診を受ける必要性を知ってもらうのが目的です。その後、本人の希望を聞き、推進員として活動していただきます。現在7名の方が活動され、各地区の総合健診などで、健康への知識の普及や健康ポイントの案内等をしてもらっています。

鳥獣害対策
1113万円
利用されていない金額がある

問 鳥獣害対策費用で使われていない金額がありますが、原因は。

答 産業建設課長
鳥獣害対策、鳥獣害防止対策協議会補助金、農作物鳥獣害防止防護柵設置事業補助金について、使われていない金額が出ています。各地域の鳥獣害防止組

合で刈り払い等緩衝帯の設置、放任果樹の伐採等に予算を計上していましたが、作業の大変さや個人負担などもあり、あまり利用されなかったのが原因であると考えています。

平成30年度 一般会計

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問

**学校司書の役割は
145万円
貸し出し数増加**

問

昨年から、学校司書が任用されています。具体的な役割は、

答

教育課長

昨年の5月から任用が始まり、現在、3小学校と中学校において児童・生徒が、快適に図書室を利用できるよう検

索システムを利用しての貸し出しと返却に対応しています。

そして、本の紹介やイベントの企画、本の読み聞かせ等で以前より本に興味を持ち、図書の貸し出し数も増えています。

また、読書会も実施していますので、今まで読まなかった本にも挑戦するようになったと聞いています。



どの本、買う?(由良小)



**ハイキングコース整備工事
490万円
来年度以降、計画はしていない**

問

ハイキングコース整備の全体的な構想というものが確立できているのか。また、この事業を継続的に実施していくのか。

答

総務政策課長

そして、新しい人の流れをつくるという意味で、観光用の魅力あるものにするためにどういうことを今後考えているのか。

平成29年度から今年度までの3カ年での

整備実施です。

来年度以降、ハイキングコースの整備工事は、考えておりません。

コースの頂上付近に休憩所を設け、海が見えるように樹木伐採する計画で、今年度の完成を目指しています。

今後、白崎青少年の家とも協力連携を図りながら、PRしていきます。

白崎海洋公園をスタートとするハイキングマップもあるので、その中へ新たに完成したコースを組み入れて、集客等を図っていきます。

**児童福祉施設費
1億4780万円
こども園の暑さ対策は**

問

ゆらこども園 庭の暑さ対策として何か考えているのか。

答

教育課長

昨年、日よけ(パーゴラ)を設置しました。開園当初から5種類程度の常緑樹を15本植えてありますが、芝生については、維持管理が大変なため、考えていません。園児がよりよい環境のもとで、過ごせるようにこども園とも相談していきたいと考えています。



平成30年度 一般会計

認定



近大クエでイタリアン

地域再生マネージャー
702万円
近大クエの活用へ

問

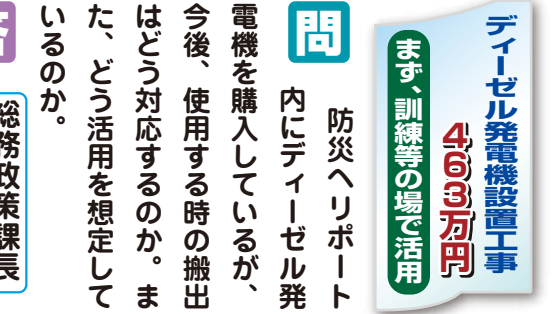
地域再生マネージャー派遣業務は、具体的にどのような事業をしたのか。

また、これからの事業やビジネスに結びつくような状況となっているのか。

答

産業建設課長

観光地域づくり推進会議が4回開催され、「アカモク料理」「今後



ディーゼル発電機設置工事
463万円
まず、訓練等の場で活用

問

防災ヘリポート内にディーゼル発電機を購入しているが、今後、使用する時の搬出はどう対応するのか。また、どう活用を想定しているのか。

答

総務政策課長

ヘリポート内に備蓄している発電機は、

倉庫内にある電動式と手動式のクレーンを使用してトラックの荷台に乗せて移動させる予定です。

現在、建設業協会やトラック協会と協定を締結していますので、協定に基づいてお願いをしたいと思っています。

実際、まだ移動して活用した実績はありませんが、まず、訓練等の場において活用を考えていきたいと思っています。



防災ヘリポート内発電機

タクシー運賃助成金
180万円
条件などの見直しは

問

福祉タクシー券で利活用されていない利用額が82万円あります。今後、条件などの見直しは。

答

住民福祉課長

家族等が近くにおられて、買い物や病院に行かれるという場合、特にタクシー券は、利用されないことがあります。

タクシー運賃助成金も含め、来年度に向けてさまざまな助成事業についても検討しています。



平成30年度 特別会計

決算

国民健康保険 特別会計

人間ドック

656万円

積極的な受診を勧めます

問

人間ドックについて、より詳しい

広報が必要なのは。

また、人間ドックは総合

検診より多くの経費がか

かると思うが、予算的に

余裕はあるのか。また、

予算額を超過した場合、

受け入れられるのか。

答

住民福祉課長

毎年4月、40歳

から74歳の方に総合健診
の案内と人間ドックの案内も送付しています。



また、広報等でもお知らせしていますが、知らない方が多いということであれば、今後、広報等啓発に力を入れていきます。

介護保険 特別会計

生活支援体制整備事業 (認知症カフェ)

27万円

継続を検討

問

認知症カフェの内容は。

答

住民福祉課副課長

認知症カフェとは、

認知症の方やその家族の方が、地域の人や介護専門医等専門家と情報を交換する場を提供するものです。

今年、「ゆらっと紀州

」で実施し、いろんな話を

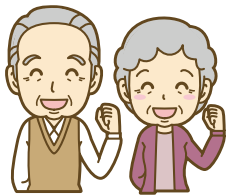
しながら、和気あいあい

として大変好評でした。

今後は、カフェスタイ

ルを継続できるよう検討

していきます。



水道事業会計

有収率と水道管の更新は
水道管の更新については検討

有収率の説明と、
水道管の更新の課

有収率の説明と、
水道管の更新の課

問

有収率とは、年

間の総配水量に対して、
料金として得られた収入
のことで、88%でした。

上下水道課長補佐

答

残りの12%は無収水量と
いい、収益とならなかつ
た水のことです。漏水、火
災時の消火水等です。

水道管の更新について
は、下水道の整備に伴い、
下水道の更新を行なって
います。下水道整備以外
の場所や、日高川からの
導水管(約20km)の更
新については、今後検討
していきたいと考えてお
ります。



公共下水道事業 特別会計

加入率の促進は

加入率の促進に向け
努力していきます

今後、加入率が
上がらなければ、
維持管理が難しくなり、
加入を今まで以上に促進
する必要があります。

問

今後、加入率が
上がらなければ、
維持管理が難しくなり、
加入を今まで以上に促進
する必要があります。

上下水道課長

答

公共下水道事業
及び漁業集落環境整備事
業合わせて加入率が85%
程度になると、管理費は
まかえると試算できてお
ります。

独立採算が原則ですの
で、加入率の促進に向け
努力していきます。

条例改正

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問



0～2歳児の運動会

ゆらこども園 条例の一部改正

10月1日から、3歳～5歳児、住民税非課税世帯の0歳～2歳児の利用者負担額が無償に

問

10月1日から、こども園児の利用者負担額は、全員、無償化対象か。

答

10月からの無償化は、「子ども子育て支援法」の一部改正に伴う条例改正です。

今回の対象者は、非課税世帯の0歳～2歳児、そして、3歳～5歳児です。

現在、町単独事業として、第2子以降の保育料は、全員無償化していません。

す。

今回の無償化対象にならない世帯は、0歳～2歳児の第1子を通わせている住民税課税世帯です。

問

10月から、保育料を徴収される世帯は、何世帯か、また、徴収保育料の合計金額は。

答

対象世帯は11世帯で、10月から3月までの半年間の保育料は、合計約110万円です。

問

住んでみたいまちづくりの施策として、今後、保育料徴収世帯に対して無償化などを検討すべきでは。

答

町長 特に、今のところ、拡大することは考えていません。

「ゆら創生総合戦略調査特別委員会」を設置 活力ある「まちづくり」のために

由良町では、「第2期総合戦略」（令和2年度～6年度の5年間）を今年度中に策定の予定で進んでいます。町議会も、人口減少に歯止めをかけ、若者の定住対策、産業振興など、将来にわたり活力ある「まちづくり」のための戦略策定について、調査、研究する「ゆら創生総合戦略調査特別委員会」の設置案を提出し、可決されました。

委員長	玉置 一郎	委員	中村 真一	委員	山名 実
副委員長	野田 悟	委員	森 三枝子	委員	吉田 ひとみ
委員	山本 大	委員	中谷 茂生	委員	川出 純

人事

由良町教育委員会教育長任期満了に伴い

寒川正美氏

(里923番地の4)を選任することに同意しました。

由良町教育委員会委員任期満了に伴い

濱野一宏氏

(吹井319番地)を選任することに同意しました。

人権擁護委員任期満了に伴い

相原利江子氏

(吹井919番地の20)を推薦することに適任と決定しました。

人権擁護委員任期満了に伴い

下端弘彦氏

(三尾川361番地)を推薦することに適任と決定しました。

工事請負契約・指定管理者の指定ほか1件

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問



埋立て工事予定箇所(小引|地内)

由良町小引の公有水面埋立ての免許出願に対する意見について

問 埋立て工事の内容や工期は決まっているのか。

答 産業建設課企画員

県道御坊由良線の改良整備に伴う道路用地のために必要な工事

現在の高さより、約2メートル高くなります。浜に面している道路へ波返しのコנקリート擁壁を施工し、海中にブロックを設置する計画です。工期は、知事に答申を提出後、工事が進んでいく予定ですが、現時点では、完成は未定です。

公共下水道事業管渠
その1工事
800万6000円
その2工事
224万9620円

問 由良地区公共下水道事業管渠その1工事は門前地区、その2工事は里地区です。

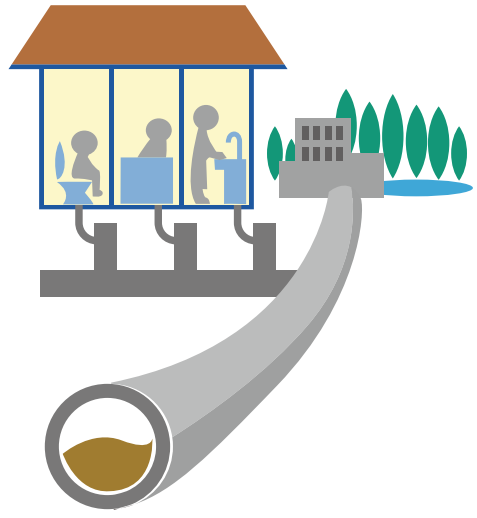
公共下水道事業の全体的見通しは、今回の管渠工事が完了後、すぐに利用はできるのか。

答 上下水道課長

全体の見通しとして、事業は令和5年度

までの完了を予定しています。

門前地区の国道より北側の区域については、工事完成後1カ月から2カ月程度で供用開始できますが、門前地区の国道南側の区域及び里地区については、下流部にポンプを設置するため、ある程度加入件数がまとまってから、可動させる予定ですので、すぐには供用開始はできません。完成後、早期に供用できるように努めます。



町道3-1-23号線道路(三尾川~衣奈間)
1億5715万7000円

今回の契約は、現在、道路改良中の衣奈から三尾川間、延長380メートルの区間について、道路改良工事と付替河川工事の施工をするものです。

来年度からいこも園の運営は樽樺会に

令和2年3月末に、ゆらこも園の指定管理期間が満了するため、公募を行いました。現在の指定管理者である「社会福祉法人樽樺会」1社のみ応募でした。

「いこも園指定管理者選定委員会」において、慎重に審査と審議を重ねた結果、樽樺会が妥当であると教育委員会へ報告書が提出され、また、教育委員会においても適当であると判断されました。

指定期間は、令和2年4月1日~令和7年3月31日の5年間で

総務文教常任委員会の行政視察

～多くの団体が視察に訪れる「奇跡の村」～

場所 長野県下條村・信濃町
日程 令和元年8月5日・6日

保健指導員経験者は約7500人

下條村は、人口約9万8千人規模の飯田市から自動車で約30分という距離にあり、また、飯田市へ通勤する村民も多く、以前から下條村から飯田市などへ転出することから人口減少が続いていた。1997年から2006年にかけて、若者定住促進住宅を10棟、124世帯分を、12億8035万円で建設し、定住対策を行いました。

この村営住宅の入居条件は「子供がいるか、これから結婚する若者に限定」し、また、入居する



南信州下條村 移住方々下

村営住宅 (若者定住促進住宅)
十分な広さの2LDKのマンションを、格安で提供。同世代の入居者が多く、村内の各地に定住した後も、家族ぐるみで親しく交流を続けられます。

RC造の4階建てマンション

- 床材: 5万円
- 浴室: 5万円
- 洗面: 3万円
- 脱衣所: 1万円
- 玄関: 1万円
- 廊下: 1万円
- 居室: 1万円
- 2LDK: 12坪
- 車庫: 10坪
- 駐車場: 10坪
- 駐輪場: あり

家賃(月額) **33,000円～34,000円** 2LDK(駐車場付き)

入居条件
① 親に同居し、または同居しようとする家族があること。② 地区(区、市、町、村)と隣接する地区に加入していること。③ 就業に積極的に関与する者であること。④ 親に同居に同意していることが明らかであること。⑤ 必要な書類を提出し、審査に合格すること。

には「地域に溶け込んでもらうために、村の行事への参加や消防団への加入」など、地域に溶け込む意思のある人を、飯田市の民間賃貸住宅の平均賃貸料より約半額の3万3000円～3万4000円で駐車場付きの村営住宅家賃を設定し、広さ2LDKを確保、また、国や県の補助を受けずに村営住宅を建設した結果、村独自の条件にすることができました。

1990年の国勢調査において、人口3859人、世帯数983世帯でしたが、2005年には人口が345人、世帯数が277世帯増加し、人口4204人、世帯数1260世帯になりました。

村営住宅に住んでもらい、より定住促進を図るために「定住住宅用地取得補助金」や「定住促進住宅増改築等補助金」などさまざまな施策を実施し「4000人維持の村」を目指している下條村でした。

由良町でも実施できる、実施すべき施策が多いのでは、と委員から意見が出た視察研修でした。



現場の生の声を聞く

長野県下で初めて、施設二体型小中一貫教育

信濃町立信濃小中学校

信濃町は、長野県の最北部で、新潟県妙高市に隣接し標高654mに立地しており、人口約8300人の風光明媚な高原盆地の町です。

長野県初の義務教育学校、施設一体型、小中一貫教育校の「町立信濃小中学校」は、昭和45年に

町内の中学校を統合し、1校となっていた信濃中学校と、町内5つの小学校の統合について8年間、何十回も住民懇談会や住民説明会などを開催した結果、平成24年4月に開校されました。

町内で唯一の小中学校には、児童生徒数合わせて493名、校長1名、副校長1名、教頭1名の体制で教諭・講師・事務職員等、合計74名で学校運営を行っていました。

今後、総務文教常任委員会では、「児童数の減少に伴う教育環境に関するアンケート調査」の結果に基づき、より良い教育環境の調査研究を継続していきたいと思えます。

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問

産建厚生常任委員会の行政視察

～健康寿命について学ぶ～

場所 長野県須坂市
日程 令和元年8月6日

保健補導員経験者は約7500人

議員10名、教育長、町職員2名は、長野県須坂市で、「市民の健康保持増進」のために活動されている須坂市保健補導員会について行政視察を行いました。

須坂市は、長野県の北東部に位置し、人口は、49768人、高齢化率

は、32・0%です。(2019年4月1日現在)

須坂市保健補導員会は、昭和33年から、市民の健康の増進のため、健康に関する学習を重ね、自ら実践し、家庭や地域へ広める活動をしている地区組織です。市内全域から選出され、自治会の役員

として位置づけられています。多くの市民の方が経験できるよう活動期間は2年間です。

毎月、健康づくりに関する学習会を各地域で開催し、文化祭などで骨密度測定や健康相談を実施しているそうです。

健診受診の呼びかけについては、まずは、保健補導員が受診することを目標にして、町の会合や健診申込書の配布時に多くの市民が受診するよう声かけをしているそうです。

健康体操も作成しています。須坂エクササイズは7種類あるそうです。そのうちの1つ「須坂ドレミDE体操」をドレミの歌に合わせて、視察終了後に参加者全員で体操しました。

保健補導員は、健康に関する学習を重ね、自ら実践し、家庭や地域へ広める活動を継承していることから、須坂市は、長野県内19市で介護認定率が低く、元気な高齢者が多いのが特徴で、高齢者の就業率が高くなっているそうです。

現在、須坂市の保健補導員経験者は約7500人、「仲間づくり」「自ら学習し実践する」「学んだことを伝える」を実践し、健康で住みよい「生涯健康都市須坂」を目指し、活動を続けるそうです。

今回の視察を通して、「健康寿命」について考え、今後の由良町の健康増進事業の取り組みに、何らかの形で反映できればと思います。



保健補導員さんから説明を受ける

健康で住みよい「生涯健康都市須坂」を目指し、活動を続けるそうです。

今回の視察を通して、「健康寿命」について考え、今後の由良町の健康増進事業の取り組みに、何らかの形で反映できればと思います。



全員で「ドレミDE体操」

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問

問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は8名の議員が質問に立ち、町当局の考えを質しました。以下、その内容を要約してお知らせします。



中村 真一 議員

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問

異常気象による 災害への対応は

早期に避難準備の情報等を発令

問 最近、異常気象による災害が全国各地で多発しています。先日、「大雨特別警報」が発表され、記録的な大雨に見舞われた九州北部では、河川の氾濫や大規模な浸水が各地で起き、浸水した地域では住民が救助要請が相次いだ



昨年の台風21号の被害箇所(門前地内)

そうです。

風水害といえば、これまでは、あらかじめ予報や警報などが発表され、状況の進展に応じて、逐次、対応体制を強化できる準備のための時間的な余裕があるという印象が強かったのですが、最近の風水害は、大雨にして、突発的に発生する傾向が強くなっています。行政はもちろんのこと、地域や個人においても、予報や警報などに注意しながら、早めに行動しなければなりません。

答 風水害に対する「早期の対応、早めの行動」をとるための由良町における危機管理体制はどのようになっているか、どのような対応をされているか。

町長 当町における危機管理体制及び対応につ

いてですが、気象情報の警報の発令前でも、台風等による災害の発生が想定される場合は、役場内に職員による警戒体制をと、関係機関からの情報の収集を行うとともに、早期に避難所を開設し対応することとしています。今後とも早期に体制を整え、避難についても夜間ということではなく、できるだけ明るいうちに避難していただけるように、避難準備の情報等を発令していきたいと考え

事前復興計画策定の進捗状況は

令和2年3月末に策定予定

問 現在の事前復興計画策定の進捗状況はどうなっているのか。

答

町長

事前復興計画策定の進捗状況について、

現在の進捗状況については、復興計画を事前に策定しておくことは、被災後早期復興を成し遂げるために有効な手段であるということから、令和2年3月末の策定に向けて取り組んでいるところであります。



山本 大 議員

一般質問

国土強靱化地域計画 策定の進捗状況は

今年12月中旬に策定予定

問

昨年、国で国土強靱化基本計画が見直されました。それに伴い地方の各市町村でも、国土強靱化地域計画策定を進めていると聞いています。

私たちは、東日本大震災からの教訓を踏まえ、大規模自然災害等への備えについて、予断を持たずに最悪の事態を念頭に置き、防災の範囲を超えて、町づくり政策、産業政策も含めた総合的な対応をしなければなりません。国土強靱化と防災は、よく似ているように思えますが、防災とは別物です。防災は、基本的には、地震や洪水などのリスクを特定し、そのリスクに対する対応をとりまとめるものです。一方、国土強靱化は、リスクごとの対象対応をまとめるものではありません。あらゆるリスクを見据えつつ、どんなことが起ころうとも最悪の事態に陥ることが避けられるように、強靱な行政機能や地域社会、地域経済を事前に作り上げていくことをするものです。危機に翻弄されることなく、危機に打ち勝ち、その帰結として、地域の持続的な成長を実現し、次世代を担う由良町の若者たちが、由良町に明るい

答

町長

希望を持てる環境づくりが、大切だと思います。現在、国土強靱化地域計画策定の進捗状況は、ライン等を参考にしながら、強靱化するうえで4つの基本目標を達成するために、当町で起こり得るリスクを分析し、そのリスク対応事業を考えているところで、本年12月中の策定に向け、取り組んでいます。町民の皆様方においても避難であるとか、個人の備蓄であるとか、そういうものの中で自分の命は自分で守るという観点の中から、できるだけリスクに迅速に対処できるような啓発をしていく必要があると考えています。



令和5年度完成予定の「由良港湾防潮堤整備事業」

質 問



野田 悟 議員

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問

さらなる獣害対策を

継続的に実施していく

問

今年に入り、獣害が顕著に増加し、イノシシよりサル、シカの被害が増していると聞いています。町の対策は、

答

町長 今年に入り、獣害が顕著に増加し、調整、あるいはまた、遊休農地等の刈払いや放任果樹の除去などの集落環境を整備する取り組みを総合的に実施していく必要があると考えています。

網代、横浜地区の避難路整備を

地域ぐるみで取り組んで安全な地域づくりを

問

当地区は由良町でも、最も人口の多い地区です。巨大地震、巨大大津波時には大きな被害が予想されます。一時避難時の避難路、避難場所が整備されておらず、

答

町長 避難場所の改善等については、毎年、自主防災会からの要望に対して、避難場所の整備、避難路の整備等に補助金の交付を実施し、整地、舗装、手すりを設置して

河川の防災対策は

地域で維持する方向で

問

由良川の護岸は10年ぐら以前にきれいに伐採され、しばらくは維持されてきましたが、現在は以前にも増し

町長 由良川の護岸は10年ぐら以前にきれいに伐採され、しばらくは維持されてきましたが、現在は以前にも増して樹木が生い茂っているところがあります。防災上好ましくないの

答

町長 由良川の樹木の伐採については、地域で実施する方向でお願いしたいのと、河川愛護会等もありますので、このよ

うな活動を通じて地域のコミュニケーションを図ってもらうのが大事かなと思っています。また、地域だけで解決

いたす。したがって、町主体ではなく、各地域の自主防災組織において、これからの対策を立てていくこととなります。

地域ぐるみで取り組んで安全な地域づくりをしておくことが、大切であると考えます。



網代・横浜地区全景

般

おとなのひきこもり対策を

相談機関で相談を

問

内閣府は、本年3月に、自宅に半年以上閉じこもっている「ひきこもり」の40歳から64歳の方が全国で推定61万人いると調査結果を発表しました。若年層15歳から39歳までの方と合わせる人口の約1%となっています。

答

町長

1点目の研修会の開催は、昨年度、由良町民生委員・児童委員を対象に開催しました。今後も研修の機会を持っていきたくと考えています。

「ひきこもり」は、学校や会社でのつまずきで起こったことであり、社会復帰する復元力が失われたことが大きな要因だと考えていますが、次の3点について、質問します。

① ひきこもり研修会の開催。

② 現在の予算を医療機関でも利用できるように。

③ 就労支援対策の検討。

2点目として、ひきこもり対策事業は、専門支援機関による相談であるとか、家庭訪問のためであって、医療が必要という点ではありませんので、医療機関の利用は考えていません。

3点目の就労支援対策については、ひきこもりの事案件数は少ないようですし、ひきこもりの状況が出てきた場合には、相談機関で相談することが、大事なことだと思っています。

県道・町道の改修を

事業化が難しいものも



国道から県道の接続箇所(阿戸地内)

問

県道・町道をみますと、センターラインが消えているところかなりあります。特に入路交差点からMESH-KH-由良ドック付近、衣奈・白崎でも調査して対応していただきたい。また、県道23号線御坊湯浅線、阿戸地内の国道との接続や道路幅の進捗状況はどうなっているのか。

町内の他の道路については、現状を確認したうえで対応していきたいと考えています。

答

町長

JR西日本和歌山支社内において、協議を行ったところ、会社側は、水洗化計画はなく、あえて便所はいらないうち考え方のようです。ただ、共同で公衆トイレという形での設置について協議することはやぶさかでないとのこと。担当課で協議を進めていきたくと考えています。

答

町長

県道・町道のセンターライン等については、今年度、県が引き直

ています。解決しなければ、事業化というのは難しいと思っ

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問

一般

消費者へのキャッシュレス決済、ポイント還元の説明を

各自で対応を

問 今回の消費税引き上げに伴い、キャッシュレス決済での最大5%のポイント還元制度が新たに導入されます。

答 今回の消費税引き上げに伴い、キャッシュレス決済での最大5%のポイント還元制度が新たに導入されます。利用の説明の実施はできないか。また、スマホの導入に、なんらかの援助はできないか。

町長 経済産業省発行のパンフレットを広報と一緒に各戸に配布する予定です。それぞれ個別にということとは、今のところ考えておりません。次に、スマホの導入援

助については、特に考えておりません。ただ、スマホをお持ちでない方も、プリペイドカードやクレジットカード等で還元を受けられますので、住民の方々がそれぞれに対応していただければいいのでは、と考えています。

鳥獣害対策のさらなる強化を

細かな対応が難しい

問 野生鳥獣の被害が続き、耕作意欲に大きく影響しています。また、高齢化や後継者不足で、休耕地が増え、それにより獣害も増えるという状況で、急いで何とかしなければならぬ問題です。

答 対策としては、これまで、防護柵、追い払い、わな、銃器による個体数の調整、遊休農地の刈り払い、放任果樹の除去などさまざまな対策が行われてきています。これら以外にも獣害対策協議会等の議論で、新たなものがあれば町担当課を通じ取り組んでもらえばと考えています。

町長

また、高齢化や後継者不足で、休耕地が増え、それにより獣害も増えるという状況で、急いで何とかしなければならぬ問題です。対策としては、これまで、防護柵、追い払い、わな、銃器による個体数の調整、遊休農地の刈り払い、放任果樹の除去などさまざまな対策が行われてきています。これら以外にも獣害対策協議会等の議論で、新たなものがあれば町担当課を通じ取り組んでもらえばと考えています。

その他の質問

● 教育環境についての意向調査の検証、今後の議論は

● 総合戦略重要指標最終の今年度の学力検査の結果の検証は

また、ある時期、ワナを多く仕掛けた頃は、大きな効果は見られたが、その作業が大変だと聞き



中谷 茂生 議員



決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問

質 問



森 三枝子 議員

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問

防災減災対策は

整備工事を実施中

問

防災減災対策で、やはり近い将来、大きな被害が想定される南海トラフ巨大地震に備えての対応について、町民が強く要望していた由良港湾防波堤整備事業

答

町長 由良港湾防波堤



台風により被災した国道付近の由良川(里地内)



の進捗状況は。また、この整備事業以外にも現在進行している砂防事業や河川事業についての進捗状況は。

整備事業の今年度の予定は、日高町側の南防波堤100メートルの工事を実施し、由良町側の北防波堤は、本年度、地盤改良工事や陸上での異形ブロックの製作等を予定しています。また、砂防事業、河川事業の進捗状況については、砂防事業として、小引地区、里地区で実施し、吹井地区で2力所の地す

避難所設備の充実を

設置は慎重に検討

問

避難所設備の充実等、課題もあると考えますが、実際に発生するかわかりませんが、夏の暑い時期や、冬の寒さが厳しい時期など予測できません。老人の方々の体調面や精神面を考慮すれば、避難所となる施設、体育館や武道館への冷暖房設備や発電機等の必要性は十分に認識されていると思います。

答

町長

武道館や体育館等、大きな施設の避難所への冷暖房や発電機の設置は多額の費用が予想されることから、慎重に検討する必要があります。

当面は、冷風機、ストープ、また、可搬式の発電機等の整備により、電源を確保するということを考えています。

べり対策事業、1カ所の急傾斜地崩壊対策事業と順次進めています。河川事業は、前田川の改修事業が今年度完了予定となっています。里地区の由良川改修事業は、設計業務が完了し、用地交渉に当たっています。中地区の白倉池は、改修工事を実施しています。

一般



玉置 一郎 議員

決算認定

議案質疑

行政視察

一般質問

壊滅的な被害を受けた 白崎海洋公園の課題は

指定管理を視野に入れた管理体制の構築

問 今年、4月20日、る復興プロジェクトの公園の一部の施設を除き、パークセンターやトイレ、展望台などが開放し、再オープンされ、7月8日、町長に対して「白崎海洋公園復興プロジェクトチーム」の経緯は、まずは一安心しました。昨年、町職員によ



10月1日から産品販売所もオープン

プロジェクトチームの経過説明は、どういう内容であったのか。

答 町長

これまで9回行った会議の内容や、現地視察を行った2事業者の状況についての経過の報告を受けました。

今後の課題としては、宿泊施設の運営、現在閉鎖している区域の開放時期や方法、そして、クラブハウス周辺の今後の利用方針の決定などがあります。

聞くが、どういう感想だったのか。

答 総務政策課長

復興案には、クラブハウスは撤去して更地化し、広いイベントスペースとして利用してみようか。オートキャンプ場は引き続きオートキャンプ場として活用し、ログハウスについては、数棟のログハウスを飲食店仕様に整備して、テナントとして貸し出ししてみようかと提案されています。

また、復旧完了時に、指定管理を視野に入れた公園全体の管理体制の構築についても、今後、検討しなければならぬかと思えます。

問

復興プロジェクトチームから出された復興案は。また、コンサルティング会社やマーケティング会社が、一度、現地に來られたと

報告と提案がありました。

2事業者の現地視察については、視察当日、強風だったため、風対策が必要であるとか、新しく建物を建設しても、また被害が出る可能性があるのでは、建物を増やすのではなく、現状の建物を生かす方法を検討してみようか。台風時等にも、撤収できるような移動可能なキッチンカーなどで、にぎわいを出してはどうか。来園の目的として、景色だけでは厳しいのでキャンプやダイビングなど、他の目的が必要であるのかという感想をいただきました。

その他の質問

●鳥獣被害の現状と課題について

●児童数の減少に伴う教育環境に関するアンケート調査結果について

学校司書に 聞きました



『私の1冊』見つかるといいな。
そのお手伝いをします。



いわさき みか
岩崎美香さん

昨年5月から、町内の3小学校と中学校の図書室に学校司書として、子ども達が本好きになるように、身近な図書室の環境づくりを目指している岩崎美香さんにお話を聞きました。

Q 岩崎さんにとって、学校司書とは？

A 世の中には、たくさん本が出版されています。そして、学校の図書室にも多くの本があります。

私の役目は、「たくさん本と出会って、心豊かになってほしいな」と思いますので、そのきっかけづくりをすることです。

Q 「私の1冊」を見つけてくれたら嬉しいです。岩崎さんの「私の1冊」は？

A 「泣いた赤鬼」です。優しい心をもった子に育ってほしいと願い、子育て中の私にとってのバイブルでした。家には、いつも手に取れる場所に置いています。

Q 本を読むと？

A 過去・未来・外国・宇宙など、行ったことがない世界へ行け、そして、自分以外の人物、宇宙人・古代人・魔法使いなどにもなれます。本を読み、勇気づけ



楽しい読み聞かせ（由良小）

Q 子ども達が、本好きになるきっかけは？

A 子ども達が、図書室で借りてきた本を保護者の方や祖父父母の方々と一緒に読むことで、同じ時間を共有することから本好きになるのでは。

Q 今後、やってみたいことは？

A みんなで集まって5分で本を紹介し、読みたくなった本を投票してチャンピオンを決定する「知的書評合戦（ビブリオバトル）」を由良町でもやってみたいですね。

最後に一言。

子ども会のイベントなどで「読み聞かせ」などいたします。遠慮なく呼んでください。



編集後記

議会広報は、10月中旬に編集作業を終えますが、この季節になると、秋祭りや、こども園の運動会が話題になってきます。地域にとっては、とても大切なイベントです。広報編集委員会では、どっぴろ写真を表紙にすればいいのかわかります。由良町のいきいきとした写真を掲載するため、皆様のご協力をお願いいたします。



（純）

議会広報編集委員会

委員長 玉置 一郎
副委員長 中谷 茂生

山本 大
野田 悟
中村 真一
山名 実
川出 純